

学校便り



令和元年7月12日 NO 7 須坂市立高甫小学校 文責 黒岩

【学校教育目標】

明日の日本をになう子ども

たくましく かしこく ほがらかな 高甫っ子

めんどうくさいのはうらやましいな

校長講話

皆さんは「面倒くさい」という言葉を使うのかな?

使うとすればどんなとき?

頼まれごとをされたとき? 頼まれると,何か損をしたような気がする。

重い物を運ぶとき?それともやることが難しそうなとき? 簡単にはいかないぞと思う。何かややこしいなあ。

何もしなければ疲れないし、何もしなければ楽ちんだね。

昔,二人の商人が,一緒に峠道を登っていた時の話です。焼け付くような暑さの中,重い商品を山 ほど背負って,険しい山を登っていくのは本当に苦しいことだった。

途中で木陰に荷物を下ろして一休み。一人の商人が汗を拭きながらぼやいた。「本当にこの山がも う少し低いといいんですがね。仕事に楽なことはないけれど、こうも険しい坂を登るんでは、いっそ 仕事をやめて、帰ってしまいたくなりますよ」

これを聞いたもう一人の商人はにっこりと笑って、こう言いました。「同じ坂を、同じくらいの荷物を背負って登るんです。あなたがつらいのも、私がつらいのも同じことです。このとおり、息もはずめば、汗も流れます。だけど、私はこの峠道が、もっともっと、いや何十倍も高くなってくれればありがたいと思います。そうすれば、多くの商人は途中であきらめて引き返してしまう。そのときこそ私は一人で山を越えてたくさん商売をしてみたいと思います。この峠道が低くて残念ですよ」

二人のやっていることは同じことなのに、一方の人は「面倒くさい」と思う。もう一方の人は「もっとやりたい」と思う。さて皆さんならどっちかな?

皆さんが日ごろ「面倒くさいなあ」と感じていることって、例えばどんなこと?

「勉強」 「掃除」 「配り物」 「給食当番」…

勉強や掃除、給食当番、面倒くさいからやらないで良いのかな?

勉強は誰のためにするの? お掃除は誰のためにするの? 給食当番は…。

みんなこの人知ってる?名前を「宮崎 駿」と言います。「千と千尋の神隠し」や「となりのトトロ」の作者です。彼がテレビ番組で不思議なことを言っています。

「めんどくさいなあ まことにめんどくさいよね」 「ああ面倒くさい 面倒くせえぞ」

「面倒くさいっていう自分の気持ちとの戦いなんだよ」 「何が面倒くさいって 究極に面倒くさいよね」

タバコを咥え 左手で おでこをかきむしりながら、絵コンテを眺める

「面倒くさかったらやめれば?」 「うるせえなってそういうことになる」 「大事なものは、たいてい面倒くさい」

タバコをくわえつつ 絵筆を握りながら

「世の中の大事なことって たいてい面倒くさいんだよ」

「面倒くさくないとこで生きていると 面倒くさいのはうらやましいなと思うんです」

「だからくだらない言い訳を一切するのはやめようと思う」

みんなが面倒くさいと思うことは案外大事なことが多い。「面倒くさい」と言って,嫌々やるのと,それでも大事だから頑張ろうと思ってやるのでは,同じことをやっても結果が違うね。ましてや面倒くさいから止めてしまえば,何もならないね。

「勉強が面倒くさいからやめちゃお」と言っている隣で勉強を頑張っている人がいるよ。「掃除が面倒くさいからやめちゃお」と言ってほうきを振り回している人の横で一生懸命床を磨いている人がいます。「給食当番なんか嫌だ」と言っておしゃべりをしている人の横で、あなたの給食を準備してくれている人がいます。

面倒くさいと思ったら、それは大事なこと!だから面倒くさいという自分の気持ちと戦ってぜひ頑張ってほしいと思います。



4年ぶりの根子岳登頂!



6月26~27日に行われた5年生の峰の原自然体験学習は、晴天に恵まれ4年ぶりに根子岳登山を実施することができました。当日は、菅平ふれあい牧場を起点に2207mの山頂目指してスタートしました。牧場周辺はちょうどツツジが見頃を迎え、澄み渡った青空と鮮やかなツツジのオレンジ色が目にまぶしく飛び込んできました。途中、ウグイスが近くで鳴いていました。おいしい空気をいっぱい吸いながら、2時間ほどで山頂に着きました。山頂でたべたキュウリの何とおいしいことか。ペンション泊3年目の今年は、「時空の森」に宿泊しました。あまりの広さに驚きました。体験活動として「森のアート体験」を行いました。枯れた木にペンキを塗ったり飾りをつけたりして装飾しました。

を フーはんを 計く では、ア日ういちりと ごういちりしま 自さの しまらうし がまらうし 然 は は ま は は ま は か ま ら か に さ し も ま 。





験学習の目標は、「みんなで自主自立と自然について学び、これからの学校生活に生かそう」です。 たくさんの経験が、これからの学校生活に大いに生かせそうです。

東京へ行きました!

6年生は、7月4~5日に修学旅行で東京へ行きました。目標は「本物を学び、楽しく思い出に残る修学旅行にしよう!」です。国立科学博物館では、たくさんの標本にびっくりしました。地球誕生や人類誕生など、詳しく展示されていました。国会議事堂は、社会科の学習で教科書で見たのと同じでした。建物自体は大きく感じましたが、本会議場はテレビで見るのとは違って意外と小さく感じました。今回一番楽しみにしていたプロ野球観戦。この日は「巨人:中日」でした。東京ドームで見るプロ野球は迫力がありました。ファインプレーに感動して、タオルをまわして応援しました。

2日目はJRに乗りました。駅のホームではたくさんの人とすれ違いました。それほど待たなくても次々とホームに電車が入ってきて驚きました。

全体を通してたくさんの本物を見ることができました。この経験から、将来、子どもたちの中から プロ野球選手や政治家、あるいは、演劇に関わる仕事に就く人が出るかもしてませんね。





高甫の夜空にホタルが舞う!

7月5日(金)に2年越しのホタル観察会が行われました。昨年は、雨天のため中止となっていただけに前日の雨降りで「今年もか…」と心配されましたが、今年は無事、鮎川沿いに舞うホタルの光をたくさん見ることができました。



当日は、ホタル観察会に先駆けて4年生がホタル学習会を行いました。講師は昨年度に引き続き酒 巻裕三先生です。

ホタルの餌としてカワニナが必要ですがカワニナの生息環境としてはきれいな川で酸素をたくさん含んでいることが必要です。そのためには、浅いきれいな川で、空気を巻き込む滝のような場所、石に水がぶつかり空気を巻き込むようなところが必

要だということ

です。今更ながらに高甫を流れる鮎川がきれいであることを知ることができました。高甫で見られるホタルは,「ゲンジボタル」です。川の水が汚れるとホタルはいなくなるということなので,このホタルがいなくならないようにいつまでもきれいな鮎川を残すことを子どもたちと誓いました。



この鮎川シリーズは、平成12年度から高甫地域づくり推進委員会のお力添えで毎年夏に行われているものです。日ごろから鮎川の近くに子どもたちが集まって遊ぶことも少なくなる中、委員の皆様には、20年近く河岸整備をするなど環境を整えていただいています。感謝すると共に、子どもたちには大人になって高甫の地域を遠く離れても、鮎川での思い出を忘れないでいてほしいと思います。なお、7月12日に予定されていました3年生の「鮎川遊び」は、雨天のため7月19日に延期されました。

須高陸上大会結果報告

7月7日(日)に県民須坂運動広場で開催された 須高陸上競技選手権大会に、本校より15名参加し ました。当日は、小雨交じりの天候でしたが、本 校選手団は大活躍をしました。

子どもたちは、大会までの二週間余り、早朝に 練習を続け走力もアップしました。すべての子が 自己ベストを出すことができました。当日は、多 くの方に応援に駆けつけていただき感謝申し上げ ます。ありがとうございました。



5年男子リレー

カッタカタ祭りに、「6年敬組連」が参加します。乞うご期待!

地域の皆様には、日頃より子どもたちの安心・安全のためにご配慮いただき感謝申し上げます。高甫小学校では7月25日(木)より8月22日(木)まで夏休みとなります。これにより子どもたちは地域で過ごすことが多くなります。より一層のご注意をお願いします。もし、何かあれば学校までご連絡ください。(TEL2 45-0593)

なお、8月10日~16日まで学校リフレッシュ・ウィーク(学校閉庁日)となり、校内に入ることはできません。また、留守番対応となります。ご理解とご協力をお願いします。



あじさい今が見頃!



すくすく畑!



高甫小では,市が借用している「すくすく畑」 で学級ごとに野菜を栽培しています。

梅雨時の雨と夏の日差しで、作物もすくすく育ち、中には収穫間近な物もあります。

となりでは、4年生が植えた八町きゅうりが収穫を待つまでに大きくなりました。八町きゅうりは、7月18日の給食のメニューになっています。



7月9日に、3年生が八町きゅうりの苗を植えました。収穫は8月下旬から9月上旬にかけてです。これから毎日水くれを続けます。夏休み中の水くれもよろしくお願いします。





6月25日は、「建築職人の住宅デー」でした。この機会に本校ではウサギル屋の屋根と堆肥場の枠を直していただきました。ウサギル屋は、大雨になると雨漏りが心配でしたが、これで一安心です。

水泳の先生来校!

学校体育実技指導者として長電スイミングの小林憲司先生が、本校の子どもたちの水泳指導に見えられました。指導はとても具体的で、子どもたちからも大好評でした。



「あいさつ運動」実施!



7月11日に、須坂ライオンズクラブの皆様による「あいさつ運動」が子どもたちの登校時間に合わせて行われました。子どもたちは朝から大きな声であいさつをしていました。

★8月2日から4日までの3日間、メセナホールにおいて、世界的指揮者小林研 一郎監督によるコンサートが開催されます。

この音楽祭は、音楽を通じて地域の皆さんと交流を図り、全ての人々が輝いて生きることのできる社会づくりにつなげることを目指しています。このうち、市民の有志や常盤中学校の生徒、メセナ少年少女合唱団等が大勢出演する8月4日(日)のコンサートは、「アイーダ行進曲」「フィンランディア」など2時間半のステージです。各回3,000円のチケットはメセナホールで購入できます。4日の公演のみ指定席となりますので、良い席はお早めにお求めください。

★空調設備設置工事の現場事務所が、7月12日に設置されました。しばらくの間ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。また、北校舎の東側、中校舎と南校舎の渡り廊下西側が屋外機の設置場所となります。ガードフェンスで囲いますが、工事中はくれぐれも近づかないようにご注意ください。